



TITLE:

静脩 Vol. 52 No. 1(2015.4)[全文](  
Vol.52 No.1 本文)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

静脩 Vol. 52 No. 1(2015.4)[全文]. 静脩 2015, 52(1)

ISSUE DATE:

2015-04-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/196361>

RIGHT:

# 静脩

SEI-SHU

特集

## 選べる学習スペースと図書館サービス

### CONTENTS

02 : 選べる学習スペースと図書館サービス

06 : 附属図書館 学習室 24 とメディア・コモنزがリニューアルします！

07 : 大型コレクション紹介

08 : 図書館・室からのお知らせ



# 選べる学習スペースと図書館サービス

「京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。」 京都大学の基本理念の一節です。この基本理念を実現するために、図書館では様々なサービスを提供し、自学自習をサポートしています。本号では、学習スペースを中心に、図書館が提供するサービスの一部をご紹介します。新入生の方にも 2 回生以上の方にも、「図書館の新しい発見」があれば幸いです。

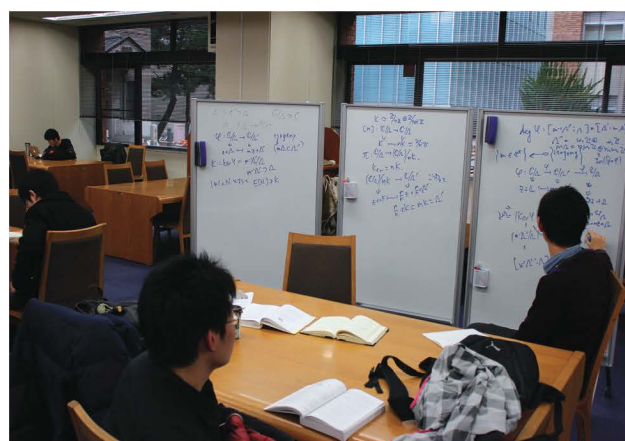
## シーンに合わせていろいろ 選べる学習スペース

### シーン 1 対話をしながら学習したい

#### ラーニング・コモンズ（附属図書館 1 階）

グループワークやディスカッション、プレゼンテーションの練習等ができるスペースです。組み替え自由な机や移動式のホワイトボード、プロジェクタ、電子黒板等が備わっており、多様な学習が可能です。図書館主催のミニ講習会も行います。

また、学習サポートデスクを設置しており、様々な分野の大学院生スタッフが図書館の利用方法や学習に関する相談にお答えします。（学習サポートデスクの詳細は p.5 をご覧ください。）



## 共同研究室（附属図書館 3 階）

グループでの共同研究・学習のために利用できる部屋です。大小異なる部屋が 5 室あり、4 名から 20 名程度と、人数によって使い分けることができます。各部屋にはホワイトボードがあり、また 프로젝터를貸し出しています。共同研究室の利用は、貸出・返却カウンター（1 階）にお申し込みください。予約も可能です。

（利用時間：平日 9:00-21:00、土日祝 10:00-18:00）

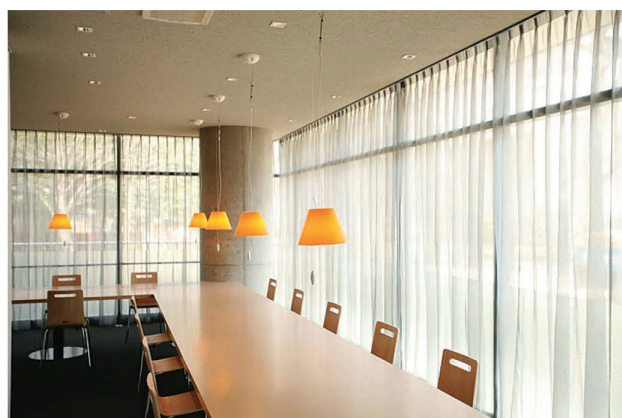
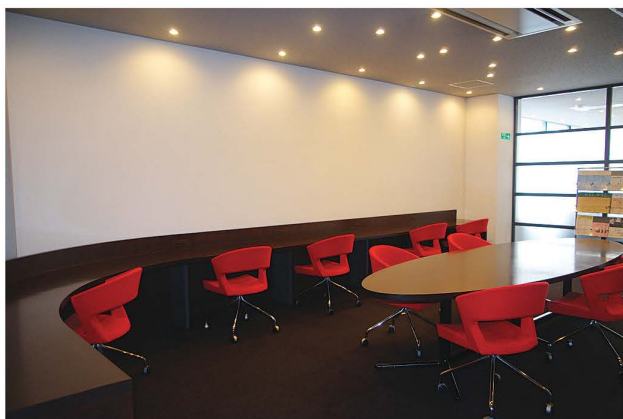


## 環 on[わおん]（吉田南総合図書館西側）

個人・グループでの学習や研究会での利用を目的とした「話せる図書館」です。図書館資料を議論の素材としたアカデミック・コミュニケーションがはかれる『創造と学習の場』をコンセプトとしています。「多目的スペース」や「L 型カウンター」、「くつろぎスペース」などのエリアがあり、発表の打ち合わせやディスカッションに、もちろん個人での学習にもご利用いただけます。

（利用時間：平日 9:00-17:00 所定の休室日があります。ウェブサイトでご確認ください。）

他にも、吉田南総合図書館には本館 2 階に約 270 席の大閲覧室もあります（写真右下）。





## シーン 2 時間を気にせず学習に没頭したい

### 学習室 24（附属図書館 1 階）

ほぼ終日利用可能な学習スペースです。無線 LAN の利用が可能で、なごみスペースでは飲食もできます。入退室には利用証（学生証・職員証）による認証が必要です。

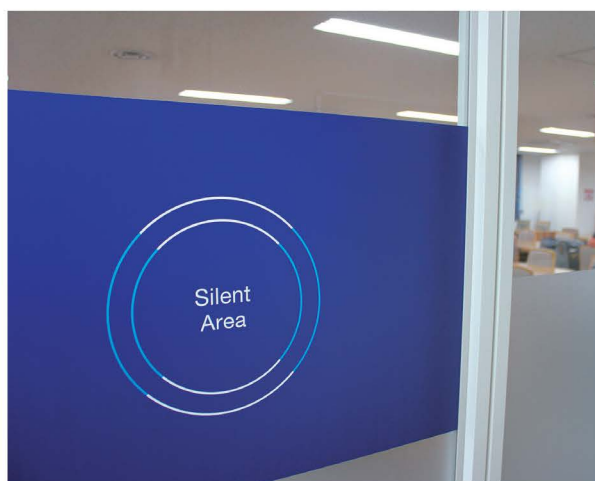
※学習室 24 は 4 月にリニューアルオープンします。（写真は 2 月時点のものです。）



## シーン 3 静かに集中して学習したい

### サイレントエリア（附属図書館 3 階）

PC、電卓など音が出る機器は使用不可のスペースです。静かに集中して学習したい方におすすめです。



## シーン 4 教職員や大学院生が使えるスペースは？

### 研究個室（附属図書館 3 階）

教職員と大学院生には、研究・調査のために利用できる研究個室が 14 室あります。研究個室の利用は、貸出・返却カウンター（1 階）にお申し込みください。

予約も可能です。

（利用時間：平日 9:00-21:00、土日祝 10:00-18:00）



# 使いこなそう 図書館サービス

## 学習サポートデスク（附属図書館 1 階ラーニング・コモンズ内）

様々な分野の大学院生スタッフが図書館の利用方法や学習に関する相談にお答えします。すべてのスタッフが日本語と英語で対応できます。資料探しに困ったり、レポートの手助けが必要になったりした場合は気軽に相談してください。

（受付時間：平日 13:00-19:00）

### ★こんな相談がありました★

- ・TOEFL について教えてほしい。
- ・「源氏物語」の英語訳を探している。（留学生）
- ・卒業論文の構成についてアドバイスがほしい。



## 参考調査カウンター（附属図書館 1 階など）

図書館員が文献の所在、文献の探し方、資料に関するアドバイスなど相談にお答えします。web サイトからも申し込みできます。附属図書館参考調査カウンター以外に、各図書館・室でも相談できます。レファレンス・ガイドにも図書館と図書館資源を学習に活かすための情報をまとめているので是非参考に。



参考調査申込



レファレンス・ガイド

### ★こんな相談がありました★

- ・〇〇という文献を KULINE で検索したが見つからなかった。この文献を読むにはどうすれば良い？
- ・△△についての統計データを知りたい。どんな資料を見れば良い？
- ・□□という史料が「国書総目録」で京大所蔵となっている。どうしたら閲覧できる？

## 多様な講習会・イベント

「図書館資料や電子リソースを効果的に利用できるようになりたい」「読書経験を深めたい」「具体的な学習や研究の進め方を知りたい」そんなニーズにおこたえする様々な講習会やイベントを開催しています。

### ★こんな講習会・イベントを開催しました★

- ・論文・レポートを書くための文献収集講座（附属図書館）
- ・グレート・ブックス読書会（吉田南総合図書館）
- ・先生が語る！僕は論文をこう書いてきた（北部構内図書室）



最新情報はここから

New Flexible Aerogel

Introduction

<0.02 1mol W/m<sup>2</sup> result conclusion

HSQ

北部構内図書室講習会

**先生が語る！**  
**僕は論文をこう書いてきた**  
— ラポノートから論文を生み出す —

理学研究科化学専攻 金森主祥助教

日時：平成26年10月10日（金） 18:15～19:30  
場所：北部構内 理学研究科セミナーハウス  
対象：学内の方で、内容に興味のある方  
定員：100名。申込不要

内容

今年に入り、研究費の削減が話題になりましたが、専攻教員は、どのような事に気をつけて論文を書いたり、学生の指導をしているのでしょうか？適切な引用の仕方はもちろんですが、論文ならではのデータや図表の扱い方、実験ノートの書き方などについてもお話します。

連絡先

理学部図書室 075-753-4016  
理学部中央図書室 075-753-3022

北部キャンパス

理研セミナーハウス

理学部図書室

理学部中央図書室

うしろ通



# 附属図書館

## 学習室 24 とメディア・コモンズがリニューアルします！

特集でもご紹介しました附属図書館の学習室 24 と、メディア・コモンズが4月よりリニューアルします。附属図書館の教職員と工学研究科建築学専攻・工学部建築学科の学生及びデザインスクールの教員が協働して設計しました。今まで以上に使いやすく生まれ変わりますので、是非ご期待ください！

### 1F 学習室 24 (なごみ + 自学 24)



#### なごみ

- ・ 席数がふえます。
- ・ 床を張り替え明るい雰囲気になりました。
- ・ 中央にある大型テーブルは組み替え可能です。多様な形態に対応し、更に快適な環境へ。リフレッシュして勉強もはかどります。

#### 自学 24

- ・ 席数がふえます。
- ・ 日の光が入りやすい席配置にかわりました。ブラインドの更新や換気改善を行いましたので快適度アップです。各席にはLED照明もつきます。



### 3F メディア・コモンズ



- ・ 利用人数にあわせた空間設計で、一人で鑑賞したい方も、複数人で楽しみたい方も快適に利用できます。
- ・ 映画鑑賞や語学学習にオススメな作品をたくさん所蔵しています。
- ・ 再生プレイヤーやディスプレイ等、機器も一新します。

※図はイメージです。

## 大型コレクション紹介

### ハンス・ハインリヒ・イエシェックコレクション

(法学部図書室所蔵)

**本** コレクションは、ドイツの刑事法学者 Hans-Heinrich Jescheck (1915 年 1 月 10 日—2009 年 9 月 27 日) の蔵書である。中世から現代に至るまでの世界各国の刑事法関係資料を広くカバーした貴重なものであり、特に、19 世紀の諸外国の立法に関する資料など、内外で参照することがほとんど不可能な文献を多数含んだ、まさに稀覯書コレクションというべきものである。

故イエシェック教授は、世界の刑事法研究の中心地であるマックスプランク外国・国際刑法研究所(ドイツ・フライブルク市)の所長を長きにわたって務め、退任後も同研究所で活動し、文字どおり世界中の研究者の指導にあたられた。同研究所には、日本からも、本学の安田拓人教授や故西田典之東大名誉教授を始めとする主要な研究者が多数留学している。また、並行して、フライブルク大学法学部長・学長も歴任し、大学に所属する各国の研究者も指導された。またイエシェック教授は国際刑法学会(1924 年設立 Association Internationale de droit pénal) 会長、および、比較法国際アカデミー(1924 年設立 Académie Internationale de droit comparé) 会長であったことから、多くの国際的研究者との学術交流に基づく蔵書がある。

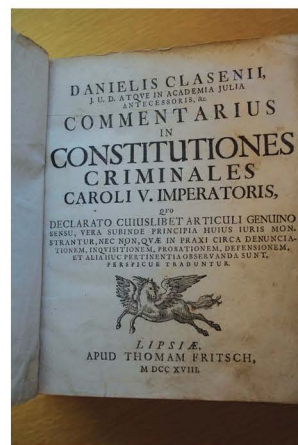
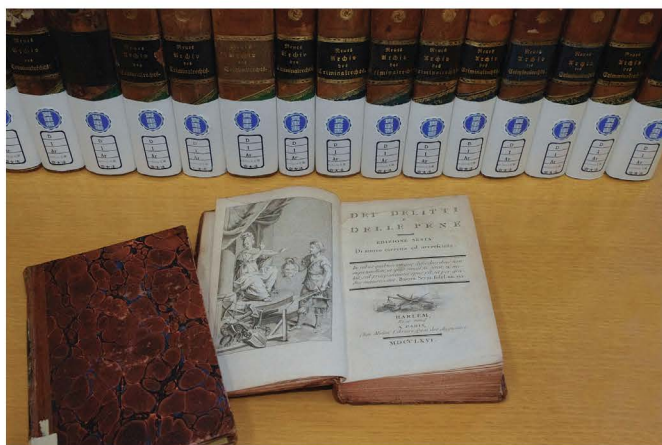
イエシェック教授の著した教科書『刑法総論』は西原春夫早稲田大学元総長らによって日本語訳も出版されており、その中の歴史的・比較法的叙述の情報量は世界で出版されている他の刑法教科

書の追従を許さない。本蔵書はまさにその執筆資料とされたものである。とりわけ、本コレクションは、①18 世紀以前の文献資料、②19 世紀以降の世界各国の立法資料であって他では入手不可能なもの、③現代の研究書であって従来本学に所蔵されていないものを含んでおり、その希少性・有用性は極めて高い。①②も、そのほとんどが日本国内の研究機関に蔵書のないものである。

従来から、本学には、刑法分野に関する第二次世界大戦期以前の貴重な資料が多数所蔵されており、これらは、日本全国のみならず、同じくドイツ刑法の影響の強い近隣アジア諸国(韓国、台湾および中国)や、より広い範囲の諸外国(東欧、南欧、中南米)から訪れる研究者によって利用されてきた。本蔵書は、こうした歴史的資料との組み合わせにより、その有用性を相乗効果的に高めるものと考えられる。

教授は日本刑法学会の名誉会員であったことから、本コレクションの所蔵は日本の刑事法学界にとり格別の意義を有する。イエシェック教授の高弟で『刑法総論』の改訂版の著者であるトーマス・ヴァイгент(Thomas Weigend)教授は、筆者の指導教授でもあるところ、本コレクションを京都大学が所蔵することを歓迎するコメントを送ってくださったので、付言したい。

高山 佳奈子(法学研究科教授)



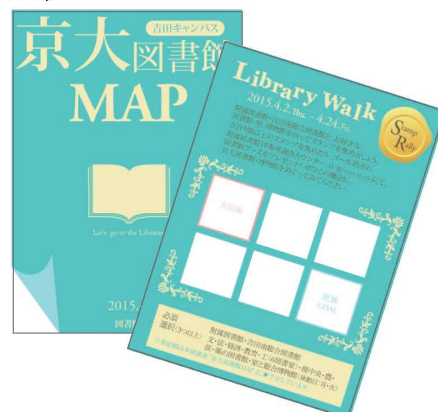




## 図書館・室からのお知らせ

### ■ 図書館機構スタンプラリー “Library Walk” 開催中（～ 4/24）

5 個以上スタンプを集めた方には、図書館グッズをプレゼントします。スタンプシートにもなっている「京大図書館 MAP」（静脩別冊）では、吉田キャンパスの図書館・室の場所と利用方法が一目で分かります。各図書館・室で配布していますので、どうぞご活用ください。学部新入生の皆さんには、ガイダンスで配布されています。



<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=1624>

### ■ 京都大学電子図書館 貴重資料画像ページがリニューアル

貴重資料画像ページからは、国宝や重要文化財をはじめとする、図書館・室が所蔵する貴重な資料をデジタル画像でご覧いただけます。また、書名などから検索できるページへもリンクしていますので、併せてご利用ください。



<http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/exhibit/index.html>

### ■ 新聞データベース “Library Press Display/Pressreader.com” が利用できます

世界約 100 カ国、3000 紙以上の新聞を、紙面イメージそのままの状態で見ることができるデータベースが、学内ネットワーク環境で利用できます。このデータベースは、アジア研究教育ユニット（KUASU）により提供されています。アクセス先と利用方法は次をご覧ください。



<http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/dbj/type/f.html>

### ■ 学術情報リポジトリ KURENAI と京都大学教育研究活動データベースがリンクしました

KURENAI の詳細画面から京都大学教育研究活動データベースの研究者情報へリンクするアイコンが表示されるようになりました。データベースでは、研究者の基本情報や研究分野、研究業績等を閲覧できます。



<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=1631>

#### 京都大学図書館機構報「静脩」（ISSN 0582-4478）

Vol. 52 No. 1（通巻 185 号） 2015 年 04 月 01 日発行

編集：「静脩」編集小委員会（責任者：附属図書館事務部長）

発行：京都大学図書館機構

京都府京都市左京区吉田本町 36-1

TEL 075-753-2613

URL <http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

表紙題字：附属図書館所蔵 西園寺公望公揮毫

#### 今月の表紙

特集でご紹介した吉田南総合図書館の環 on の風景です。

4 月は新しいことをはじめのにぴったりの季節です。図書館の様々なスペースやサービスを、是非皆様の新生活に役立てていただきたい、そんな思いで本号を作りました。

